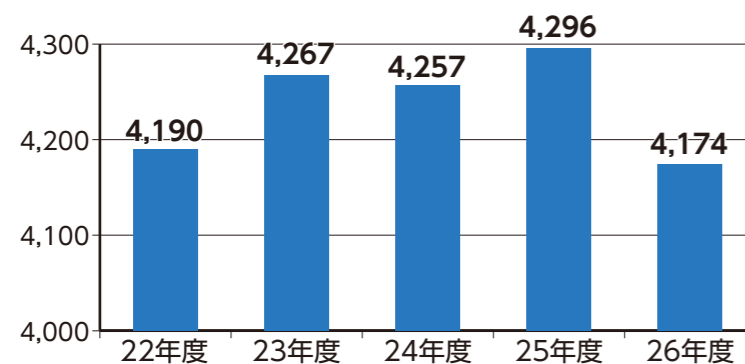
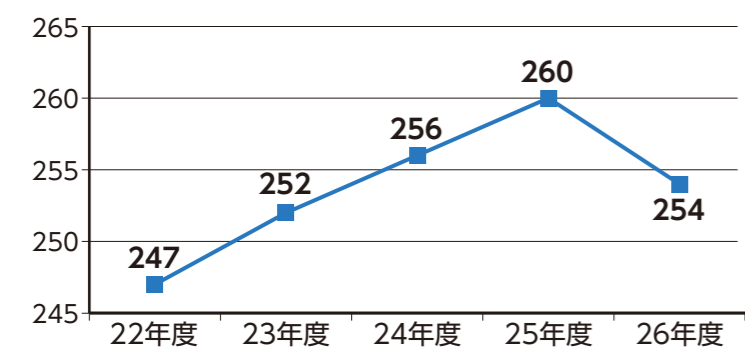




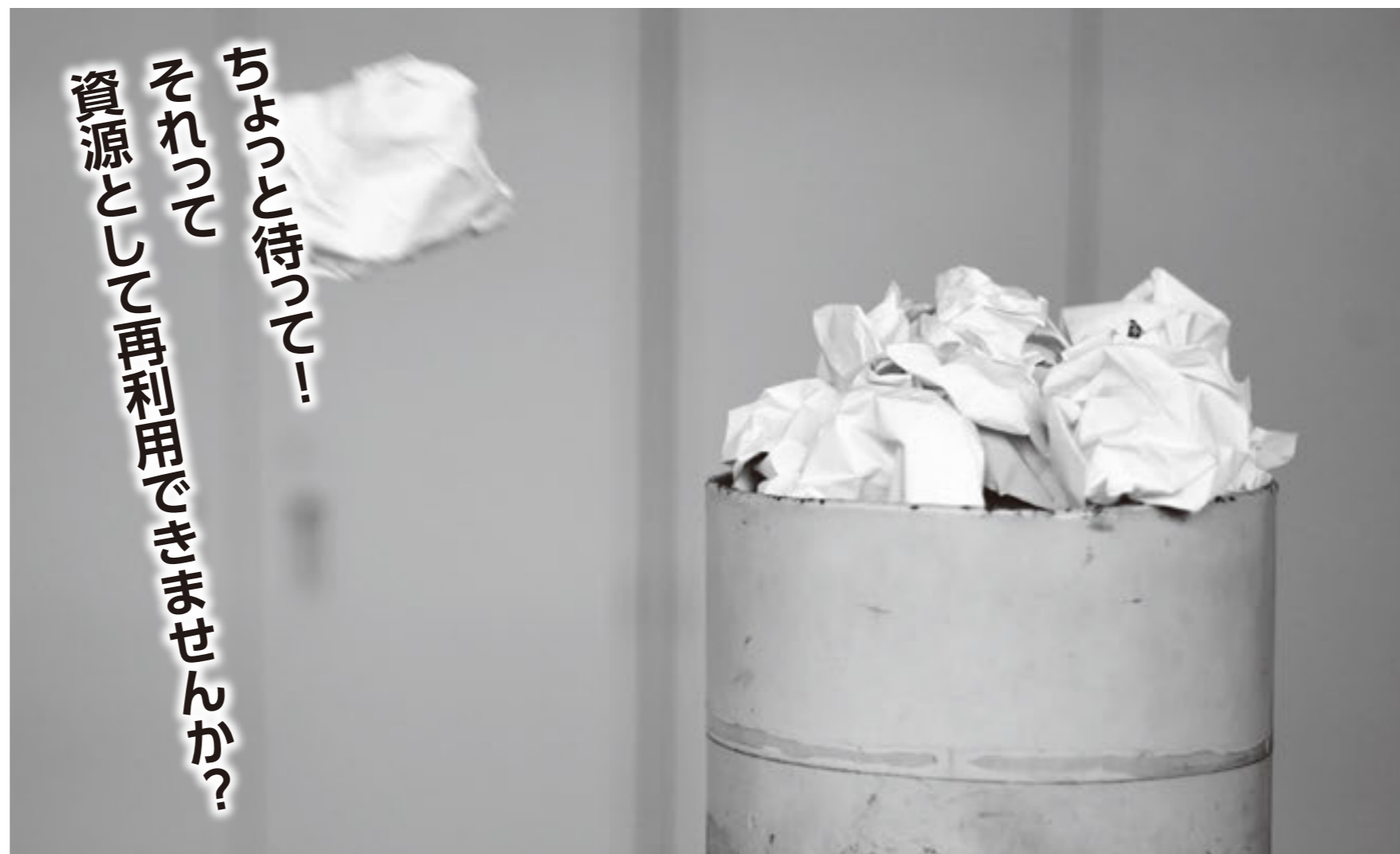
グラフで見る ごみの現状



▲ごみの排出量の推移 (単位：トン)



▲1人当りごみ排出量 (単位：kg/人)



資源ごみは 地域の資源です

ちりも積もれば...

～一人一人の小さな行いでも、みんなで行えば大きな成果となります～

1日1人あたり
20グラム減量
(20g：約A 4用紙 4枚分)



1年間毎日続ける
365日



長洲町全員が行う
約16,000人



1年間でおよそ

117トンの減量 = 447万円の経費削減

知っていますか？

長洲町のごみ排出量 **4,174トン**

ごみ処理にかかる費用 **1億5,933万円**

1人あたりのごみ排出量 **年間254kg**

昨年度のごみ処理

クリーンパークファイブで処理を行った、平成25年度と平成26年度の全ごみ排出量を比較すると、町から排出されるごみの量は、122トンの減量となっています。

地域の回収のチカラ

平成24年度から、資源ごみ保管用施設を活用した資源ごみの回収に取り組んでいます。町では、各行政区や各種団体が資源ごみの回収を行い、得た収益を活動費に充てるなど、取り組みを充実させています。また、資源ごみの回収量が増えるということは、家庭から出るごみ排出量の削減にもつながります。ごみ減量化、そして地域の活性化を進めていく上で、地域で行う資源ごみの回収はとても大きな役割を担っていると言えます。

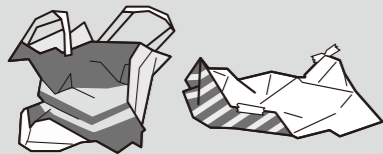


「その他紙類」ってどういうもの？

①本、雑誌、パンフレット、カタログ
など



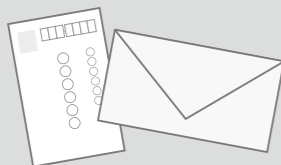
②紙袋、包装紙、紙くず



③ティッシュペーパーの空き箱、食品
の空き箱など（汚れていないもの）



④封筒、ハガキ、便せん



⑤ラップやトイレットペーパーなどの芯



※窓付き封筒やティッシュペーパーな
どに貼り付けてあるビニールなど、
紙ではない部分は必ず取り除いてく
ださい。

今、ごみの排出を抑え、資源を
繰り返し利用・再利用する「循環
型社会」を創り上げていかなけれ
ばなりません。
「混ぜればごみ、分ければ資源」
という言葉があるように、きちん
と分別するだけでも、それは地域
の資源となります。
捨てる前に少し考えてみましょ
う。それは資源にはなりませんか。

「燃えるごみ」の中に、『その他紙類』の資源ごみが混ざっていることをご存知ですか。
お菓子や包装紙、封筒などを普通ののごみと一緒に『燃えるごみ』として捨てていませんか。
そのような『その他紙類』は、資源ごみとして、集団回収（廃品回収）に出すことができます。資源を大切にしましょう。

部屋のごみ箱の横に『その他紙類』専用の箱や紙袋を置いて、捨てる際に分別を心がけてみましょう。
今まで『燃えるごみ』として出されていたごみが『その他紙類』として資源ごみの回収などに出すことができます。ご協力よろしくお願います。



▲『その他紙類』専用の箱や袋を置いて、捨てる際に分別を！

ちよつと待って！ そのごみ、地域の回収に出せませんか？

みんなで、もっと紙類をリサイクルしましょう！
ワンポイントアドバイス

（注）資源ごみ回収団体へ出す場合は…



▲雑誌やカタログ、パンフレット類はきちんとひもで縛ってから出しましょう。



▲ひもで縛れない紙くずなどは、透明なビニール袋に入れて出しましょう。



（写真は新山区の保管施設）

現在24の行政区が 資源ごみ保管施設を 設置しています。

そうだったのか！ 資源ごみ回収が地域の資源となっているわけ



新山区
資源ごみ保管施設でガッツリ！
新山区長 島永 邦生さん

新山区では、年に6回、奇数月の第2日曜日に資源ごみ回収を行っています。

新山の公民館隣に、資源ごみ保管施設を設置しているのですが、資源ごみ回収前には多くの資源ごみが寄せられます。資源ごみ回収当日には、毎回30人近くの区民の皆さんに参加・協力していただき、トラック2台の荷台が溢れるくらい、多くの資源ごみを回収し、多い時には1回に約4万円もの収益を上げています。

昨年度は年間18万円の収益があり、区費として子ども会や老人会の助成などに使わせていただいています。

資源ごみ保管倉庫は、毎週土曜日に開放しています。これからも資源ごみの回収に力を入れ、家庭から出るごみの減量に貢献していきたいです。また、資源ごみの回収で得たお金を活用し、区の活性化を図っていきたいですね。



建浜区
各種団体の資源ごみ回収でガッツリ！
建浜区長 高野 新一さん

建浜区では、老人会が年に3回、子供会が年に1回、そして中学校生徒が年に1回、計5回の資源ごみの回収を行っています。

また、建浜区には資源ごみ保管施設を設置しています。常時開放していますが、中の整理整頓などは区民の皆さんが行ってくれているので、いつもきれいに整理されています。また、区民の皆さんが小まめに持ってこられるため、回収の際は、軽トラック約3台分の回収量になります。

回収の日は、各団体と区の役員数名の約20人で回収を行っています。老人会と子供会合せて、年間20万円弱の収益があり、それぞれの活動経費に充てられています。

これも、区民の皆さんが日頃からきちんと分別して資源ごみを出してくれるおかげだと思います。これからも、地域活性化のため、この調子で続けていきたいですね。